

青森県 八戸市 様

道路パトロール
支援サービス 導入事例

道路維持管理のDX化で市道全体の
可視化を実現

富士通 J a p a n 株式会社



FUJITSU

取り組みテーマ

道路パトロール支援サービスの診断評価指数を活用し個別施設計画を策定

同市では「道路パトロール支援サービス（以降、道路パトロール）」を利用して、市道全体を年間通じて調査し、約80%の市道に対する舗装劣化を把握されております。市道の2/3を占める生活道路に対しても約70%が計測でき、リアルタイムな情報として活用され個別施設計画の指標として活用いただいております。また、巡回パトロールの日報作成も自動化し業務効率化も実現しております。



効果 1

市道全体の現状把握

簡易路面調査で市道全体の劣化を把握し個別施設計画を策定

導入効果

効果 2

巡回業務の効率化

日報作成の自動化により作成時間の大幅削減を実現

道路パトロールによる、簡易的に測定した診断評価指数を元に管理水準を策定し、道路特性や利用形態等の路線の重要度を考慮して修繕の優先順位を決定されました。

課題

- 専用車による舗装診断調査はコスト負担が大きい
ため、コストをかけずに市道全体を調査したい

施策と効果

- 道路パトロールの新技术を活用した簡易診断でコスト削減を実現
- 巡回業務と同時にデータ収集し、市道全体の現状をリアルタイムで把握することが可能に

ソリューションポイント

POINT ①

スマートフォンなどの汎用機器を利用するため運用コストの圧縮が可能

POINT ②

パトロール車に機器を設置するだけで舗装劣化の簡易診断が可能
なため特別な操作が不要

POINT ③

巡回業務と同時に実施でき、簡易診断だけでなく異状対応も履歴管理が可能

路面性状の管理水準

DII	MCI	区分	分類C1		区分	分類C2	
			III-2	III-1		III	II
9.0以上	3.0以下	III	打ち換えまたは路上路盤再生		III	切削+パ-レイ+クラック抑制対策または薄層舗装	
6.0~8.9	3.1~4.0		切削+パ-レイ+クラック抑制対策または薄層舗装				
3.0~5.9	4.1~4.9	II	シ-ル材注入		II	シ-ル材注入	
2.9以下	5.0以上	I	日常管理		I	日常管理	

簡易的に測定した診断評価指数（DII）を元に管理水準を策定。表中の分類 C1、C2 は管理道路の分類。

出典：令和3年3月改定 舗装の個別施設計画（八戸市様）

インフラメンテナンスにおけるDXソリューション
道路パトロール支援サービス

<https://www.fujitsu.com/jp/group/fjj/solutions/industry/local-government/road/>

富士通 J a p a n 株式会社

お客様総合センター 0120-835-554

受付時間 平日9時～17時30分

(土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)

